### 2025年6月18日(20週目)主日礼拝

## 「勝利を得る霊的戦い」(使徒 21:10-14)

- ○終わりの時代に今はなっている。地球の運命時計では 24 時を指せば終わりの時である。科学者たちは、今は 23 時 58 分 31 秒であると言っている。聖書は終わりの時代には、文明は発展していくが、人々は生きづらくなっている。精神的に苦しみ(幻聴や幻覚など)、地球の温暖化などで人々が苦しみの中にいる。福音がますます必要な時代になっている。
- ○福音が、全世界に宣べ伝えられて終わりの日が来る。必ず福音は宣べ伝えられなければいけない。神様の子どもである私達を通して福音が伝えられるべきである。
- 〇教会が力を無くして新興宗教が力を持っていることが問題である。どうしたら聖徒の人たちが勝利をすることが出来るのか。地上の教会は、悪魔と戦う教会である。悪魔と戦えば勝利をすることが出来る。信仰生活は、人に対しては理解をして悪魔と戦うことである。旧約時代は、イスラエルと周辺の国家との戦いであった。新約時代は、教会と悪魔との戦いである。

#### 1.勝利者キリスト

- ▲勝利を得る為には、私達のキリストが 勝利者であることを信じるように。
- ○キリストが分かれば勝利できる。
- 1)創 3:15 (わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫と の間に、敵意を置く。彼は、おまえの 頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかと にかみつく。)
  - ・新約時代は、暗闇の勢力と戦う。
  - ・神様の目的は悪魔を滅ぼすこと。
  - ・不信仰が来た時は戦うことである。
  - ・悪魔に勝利した勝利者キリスト。
  - キリストは真の王である。
- 2) I ヨハネ 3:8 (罪を犯している者は、悪魔から出た者です。悪魔は初めから罪を犯しているからです。神の子が現れたのは、悪魔のしわざを打ちこわすためです。)
  - キリストは悪魔を砕く為に来られた
  - ・キリストは悪魔の頭を打ち砕くためにこの世にこられた。
- 3)ヘブル 2:14-15 (子たちはみな血と肉とを持っているので,主もまた同じように,これらのものをお持ちになりました。これは,その死によって,悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし,一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした。)
  - ・キリストを信じる時に恐れから解放
  - ・真の神が人となるために来られた。
  - 一私達を悪魔の仕業から解放をする。

# 2.霊的サミット時間

- ▲霊的サミットになることが出来れば勝利出来る。 ○悪魔の働きに対して勝利をすることが出来るの
- は、祈りによる霊的な戦いである。
- ・戦おうとすれば霊的な戦いに勝利を出来る。
- 私たちは霊的なサミットになる為に祈る。
- ・レムナントはイエス様が勝利者のキリストであることを信じることが出来るように。
- 祈りによって霊的なサミットになれる。
- ・ 祈る人は、霊的な戦いに勝利を出来る。
- 1)詩編 5:3(主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。朝明けに、私はあなたのために備えをし、見張りをいたします。)
  - ダビデは勝利者キリストを信じていた。
  - ・ダビデは毎朝に祈りをして主を見上げた。
  - 朝に目を覚めたら祈りをするように。
  - ・信仰生活は、戦いをすることである。
- 2)マル 1:35 (イエスは,朝早くまだ暗いうちに起きて, 寂しい所へ出て行き、そこで祈っておられた。)
  - イエス様が朝早くに祈りをした。
  - ・朝に霊的に備えると勝利をすることが出来る。
  - ・朝の時にやぐらの祈りをするように。
  - ・家族や子どもの為に祈りをするように。
  - ・霊的なサミットタイムを持ち霊的な戦いをする
- 3)マタイ 12:28 (わたしが神の御霊によって悪霊ども を追い出しているのなら、もう神の国はあなたが たのところに来ているのです。)
  - ・霊的な戦いをしてこそ勝利をする事が出来る。
- 4)使徒 10:38 (神はこの方に聖霊と力を注がれました。このイエスは、神がともにおられたので、巡り歩いて良いわざをなし、また悪魔に制せられているすべての者をいやされました。)
  - ・聖霊によって悪魔との戦いをする事が出来る。
- ○7,7,7 祈り
  - ・777の祈りによって戦うことが出来るように。

## 3.勝利を得る戦い

- ▲霊的な戦いをした人は勝利をすることが出来た。
- 1) I サム 17:45 (おまえは、剣と、槍と、投げ槍を持って、私に向かって来るが、 私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、 おまえに立ち向かうのだ。)
  - ・ダビデは大胆にゴリアテの前に出た一万軍の主の御名によって戦い勝利した
  - ・私達は問題で恐れることはない―問題は私達にとっては答えである。
  - ・私達の戦いは圧倒的に勝利するのでゲームにはならない戦いである。
- I サム 17:47 (全集団も、主が剣や槍を使わずに救うことを知るであろう。この戦いは主の戦いだ。主はおまえたちをわれわれの手に渡される。)
  - ・私達の戦いは主の戦い一病や問題も信仰で戦うことが出来れば勝利をする。
- 2) I 列 18:36 (「アブラハム,イサク,イスラエルの神,主よ。あなたがイスラエルにおいて神であり,私があなたのしもべであり,あなたのみことばによって私がこれらのすべての事を行ったということが,きょう,明らかになりますように。)
  - ・サタンの時代にただ一人のエリヤが850人の偽預言者と戦った。
  - ・偽預言者たちに対して、エリヤは霊的な戦いをして勝利をされた。
- 3) ダニ 6:10(彼は,いつものように,日に三度,ひざまずき,彼の神の前に祈り,感謝していた。)
  - ・ユダヤ人が捕虜の時代、ダニエルは70年間王に仕える大臣であった。
  - ・ダニエルは、1日に3度祈りをするサミットタイムを持った。
  - ・祈りの時間を持っているので、獅子の穴に投げられたが答えだと思った
  - ・獅子の穴に投げまれたが獅子の口から守られるようになった。
  - ・王はダニエルの信じる神が本当の神である事を分かる-サミットを生かす
  - ・私達は人に対しては理解をして、悪魔に対して敵対心を持つように。
- 4)使 20:24 (私が自分の走るべき行程を走り尽くし,主イエスから受けた,神の恵みの福音をあかしする任務を果たし終えることができるなら、私のいのちは少しも惜しいとは思いません。)
  - ・パウロは、伝道の為には命さえも惜しくないと告白した。
  - ・人々はキリストが無い為に苦しみの中にいる一福音を伝えなければいけない
- ○使徒 21:13 (パウロは,「あなたがたは,泣いたり,私の心をくじいたりして,いったい何をしているのですか。私は、主イエスの御名のためなら、エルサレムで縛られることばかりでなく、死ぬことさえも覚悟しています」と答えた。)
  - ・主イエスの為であれば、死んでも構わないという覚悟で臨むべき。
  - ・パウロは地上での使命を全て終えてから天に召された。
- ▲結論―新しい家族は、勝利者のキリストを味わうことが出来るように。
  - ・サミットタイムを味わい、力を受ける時間を持つと伝道の門が開かれる。
  - ・私達は霊的な軍隊であり、総合的な祝福を味わうように。

## 現場地教会(2025年5月18日~2025年5月24日)

#### 【替美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ 私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

#### 【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架に つけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父 なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖 霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信 ず。アーメン

【メッセージ】 「勝利を得る霊的戦い」(使徒 21:10-14)

【讃美】

389 見よや、十字架の

## 【祈り】

- ①教会の祈りの課題
- ※御国イザヤ牧師に聖霊充満と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

## 【フォーラム・祈り】

## 【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

主の恵みに感謝します。私を神様の子供、祝福の源として、伝道者として召してくだっていること感謝します。

この終末の時代、勝利者キリスト、王なるキリストが、悪魔の頭を打ち砕き、その仕業を打ち壊したことを信じます。一生涯死の恐怖につながれて、悪魔の奴隷となった私たちを解放された恵みに感謝します。"主は生ける神の御子キリストです"と今日も告白いたします。 サタン、罪、死、地獄の権勢を、キリストが、十字架の死と復活により完了し、完全に解決された事を感謝します。

霊的サミットタイムの回復のために、朝明けに講壇のみ言葉を聞き、霊的備えをし、 見張り人として用いて下さい。 7 7 7 の祈りを通して霊的戦い、インマヌエルの祝福、 聖霊充満にして下さい。

聖霊の力を通して霊肉共に悪魔に制せられる者たちを完全に癒し、解放して答えを与えてくださると信じます。霊的サミットタイムを通して霊的力を回復できますように。 聖霊が私と共におられ、助け主として働かれ、祈りの答えをくださる事に感謝します。 また私が勝利を得る戦いの証拠として"私は、おまえがなぶったイスラエルの戦陣の神、万軍の主の御名によって、おまえに立ち向かう"と告白したダビデの霊的戦いと勝利の告白が、私のものとなりますように。

"この方こそ生ける神、永遠に堅くたつ方、その国は滅びることなく、その主権はいつまでも続く"と宣布したネブカデネザル王の勅令を通してダニエルが勝利したように未信者にキリストを宣布し、暗闇が打ち砕かれ、私が御座の力を味わう者として下さい。 "私が自分の走るべき行程を走り尽くし、主イエスから受けた、神の恵みの福音をあかしする任務を果たし終えることができるなら、私のいのちは少しも惜しいとは思いません"。と告白したパウロのように、問題は答え、葛藤は更新、危機は機会に変えられ、敵はサタンである事を理解し、信仰で戦うときに勝利を得るようにして下さい主任牧師に、聖霊充満と5つの力を常に与えられ、100ヶ所の地教会運動、楠RUTCに1,000名が集う教会としてください。今週行われる大阪伝道キャンプを通して大きな救いの御業、弟子の答えを与えてください。

神様がくださった契約を握り、出会う全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人としてください。 主がくださった家庭に平安と喜びをください。福音で十分、満足、幸せ、な働き人としてください。全ての問題の解決者であり、今も私の内におられ、私を治め、私を導かれ、私の人生の主人であられ、生きておられるイエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン

#### (お知らせ)

- ① 6月9日~11日 大阪・神戸伝道キャンプ
- ② 国邑京子牧師, 佐藤美代勧士, ライムガダン神学生, 伊藤ちゑ子聖徒, 堤亜矢聖徒の癒し

# 福音宣教教会

主管牧師:御国イザヤ

名古屋市中区栄 5 丁目 23-8/tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00

们り 立